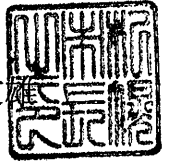




札土道第 893 号
平成20年(2008年)10月15日

国土交通省道路局長 殿

札幌市長 上田 文雄



今後の道路行政についての意見・提案の提出について（回答）

貴職におかれましては、日頃から本市道路行政に対してご指導、ご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

平成20年9月19日付国道企第37号によりご依頼のありました標記の件につきまして別紙のとおり回答いたしますので、よろしくお取り計らいお願いいたします。

今後の道路行政についての意見・提案

様式 ①

①道路行政全般について改善すべき点、要望や提案など

札幌市

本市において、急激な都市化の進展に伴い同時期に大量に整備された道路施設の維持修繕や、積雪寒冷地ゆえの冬季交通対策の必要性など、地域の特性に応じた道路交通の諸課題に対応するため、道路特定財源の一般財源化にあたり、地方税財源の拡充に資するよう、下記の点について要望します。

- 1 地方税財源の拡充に資する道路財源の確保
- 2 地方が必要とする道路整備や維持管理における地方裁量の拡充

今後の道路行政についての意見・提案

様式 ②

②-1 地域の現状と抱える課題

札幌市

○現状

これまでの札幌市は、急激な人口増加とそれに伴う都市化の進展に合わせて、計画的な市街地整備と、これに対応する骨格幹線道路ネットワークの整備を進めてきたところ、交通渋滞の緩和など改善方向にあります。依然として取り組むべき課題も残されています。

平成 17 年度に実施した道路交通サービスについての市民アンケート調査では、「渋滞の解消」「公共交通の利便性の向上」

「安心安全な歩行空間の確保」などのニーズが高く、とりわけ除雪に関する要望が市政世論調査で 30 年連続して 1 位になるなど『冬期交通対策』についての要望が高くなっている。

○課題

札幌市では、こうした市民ニーズに対応していくため、バス路線等における堆雪幅の確保など冬期交通対策、都心の通過交通を抑制する環状道路や連携道路の整備など渋滞対策、橋梁の耐震補強などの道路ストック計画的な維持修繕、歩道バリアフリー化や交通事故対策など安心・安全なみちづくり、創成川通や札幌駅前通の整備など、都市再生について重点的に取り組む必要があると考えております。

これらの施策を進めるにあたっては、市民参加と情報共有を基本に、政策の立案、実施、評価等の各段階において積極的な情報提供や市民ニーズの把握などに継続して取り組む必要があり、また、限られた予算で最大限の効果を発揮するため、道路のサービス水準の適正化や長寿命化に向けたアセットマネジメントの導入による長期的な維持管理システムの確立や、既存ストックの徹底的な利活用によってコストを縮減し、道路の整備・管理の効率化を図っていくことが課題と考えております。

②-2 地域の目指すべき将来像

札幌市

札幌市都市計画マスタープランにおいて、都市づくりの基本目標を以下のとおり定めています。

a：全市的な都市構造の維持・強化

- ① 外延的拡大の抑制を基調とした市街地内に、拠点を効果的に配置
- ② 市街地内外のオープンスペース・ネットワークの形成
- ③ 拠点の機能向上を支え、快適さなどにも配慮した交通体系を確立

b：地域の取り組みの連鎖

地域特性に応じた決め細やかな取り組みの連鎖で、都市全体の質を向上

この計画において、道路ネットワークについては以下の方針を定めています。

- 札幌都市圏の均衡ある発展を支えるため、周辺都市や市内の各地域の拠点へ容易に到達でき、それらの拠点が有機的に連結する道路ネットワークを確立します。
- 札幌都市圏の都市相互を結ぶ連携道路、都心への流入を抑制しながら地域間の交通の円滑化を図る環状道路・バイパス道路、都心部と地域拠点や周辺都市を結ぶ放射道路により、主要幹線道路網を強化します。
- 主要幹線道路を補完し、地域相互の連絡を確保する幹線道路や、生活幹線道路としての補助幹線道路の充実を図ります。
- 既存の道路をより有効に活用することを通じて、自動車交通の円滑化を図ります。

③道路施策の重点事項（代表事例、期待する効果や評価等）

札幌市

○重点事項 将来を見据えた魅力ある都心のまちづくり	○代表事例 札幌駅前通地下歩行空間 創成川通アンダーパス連続化	○期待する効果や評価等 二極化した札幌駅周辺と大通周辺を地下通路で結び、地下歩行空間ネットワークを形成。これにより、 ・都心の回遊性が向上 ・季節や天候に左右されず、誰もが安全・快適に移動可能 創成川通において既存のアンダーパスを連続化し、生み出される地上空間に親水緑地を整備。これにより、 ・通過交通の分離により、歩行者の安全性が向上 ・大通公園と連続する歩行者ネットワークを形成	○その他
--	--	--	--------------------

今後の道路行政についての意見・提案

様式 ④

③道路施策の重点事項（代表事例、期待する効果や評価等）

札幌市

○重点事項	○代表事例	○期待する効果や評価等	○その他
高齢者・障がいのある人にもやさしいまちのバリアフリー化	重点整備地区の歩道バリアフリー化	高齢者や身体に障がいのある方等の身体の負担を軽減し、移動の利便性や安全性の向上が図られ、自立の支援が促進される。	
地球環境問題への対応と循環型社会の構築	主要道道札幌北広島環状線整備事業	本路線は、第4次札幌市長期総合計画において「札幌圏連携道路」として位置づけられており、当該路線の整備によって近隣市町村との連携強化のほか、都心への不必要な自動車流入を抑制し都心部の渋滞緩和などの効果が期待される。	